



2025年11月7日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 は せ が わ
代表者の 代 表 取 締 役 社 長 新 貝 三 四 郎
役職氏名
(コード番号 8230 東証スタンダード・福証)
問合せ先 執行役員 企画総務部長 佐 藤 城 司
T E L 0 5 7 0 - 0 1 - 7 6 7 6

2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2025年5月15日に公表いたしました2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異

（2025年4月1日～2025年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	11,800	450	430	250	13円74銭
今回発表実績（B）	11,045	303	283	135	7円47銭
増減額（B-A）	△754	△146	△146	△114	-
増減率（%）	△6.4%	△32.5%	△34.0%	△45.6%	-

※当社は、2025年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期中間期の数値を記載しておりません。

2. 差異の理由

売上高につきましては、飲食・食品・雑貨事業及びピースフルライフサポート事業が堅調に推移したものの、仏壇仏具事業及び墓石事業の売上減少の影響で、前回発表予想を下回りました。

営業利益につきましては、売上減少に伴う売上総利益の減少があり、販売費及び一般管理費の費消を抑制したものの、前回発表予想を大きく下回りました。同様の理由で、経常利益・親会社株主に帰属する中間純利益につきましても、業績予想を下回る結果となりました。

なお、通期連結業績予想につきましては、売上高は当初計画を達成できるものと考えております。加えて、販売費及び一般管理費の見直しを図ることで、営業利益以下の各段階利益の達成を見込んでおり、前回発表予想の変更はございません。

（注）通期連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上